

2023年2月13日

住友生命保険相互会社

エグゼクティブ・フェロー制度の導入について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、高度専門人財を社内外から登用し、執行役員と同等の役割を付与するエグゼクティブ・フェロー制度（以下「本制度」）を2023年4月1日から導入することを決定しました。

これに伴い、本制度に基づく初のエグゼクティブ・フェローを2名選任しましたのでお知らせします。

1. 本制度導入の趣旨・背景

住友生命では、2021年度から人財共育本部を立ち上げ、お客さま・社会のウェルビーイングに貢献するために、経営方針に基づいた事業戦略と人財戦略の一体化に取り組んできました。

足元では、社会環境が加速度的に変化し、ビジネスの高度専門化も進んでおり、そのような中で住友生命のプレゼンスを一層向上させていくためには、専門的な知見を持った人財による全社的な見地からの業務執行の必要性が高まっていると考えます。

こうした環境を踏まえ、社内外を問わず高度専門人財を登用し、執行役員と同等の権限を付与するエグゼクティブ・フェロー制度を導入します。

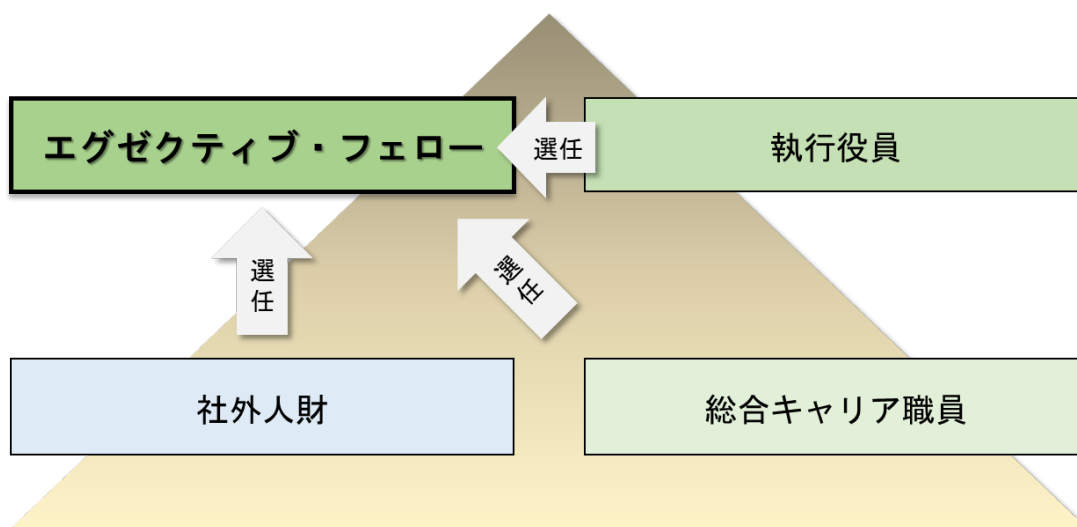
本制度の導入により、人財の多様化・専門性を向上させ、お客さまや社会に対して「住友生命ならではの」の価値をお届けし、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献していきます。

2. エグゼクティブ・フェローについて

エグゼクティブ・フェローは、執行役員・総合キャリア職員、社外有識者から高度専門知識をもった人財を登用し、主に専門性を要するプロジェクトや、特命事項を担当します。

執行役員と同等の権限を付与することで、意志決定や業務執行といった面において、経営のスピードを飛躍的に向上させていきます。

<エグゼクティブ・フェローの選任イメージ>



3. エグゼクティブ・フェローの選任および分掌等

2023年4月1日付で以下の2名を選任します。

新	現	氏名
エグゼクティブ・フェロー 兼 人財共育本部事務局長	人事部担当部長	やまだ てつゆき 山田 哲之

<選任理由>

- ・これまで保険販売、人事、教育部門の経験が長く、人財共育の分野で突出した能力と経験を有しています。この能力を発揮し、経営戦略の要である人財共育を推進するため、エグゼクティブ・フェローに任命しました。

新	現	氏名
エグゼクティブ・フェロー デジタル共創オフィサー	情報システム部担当部長	きし かずよし 岸 和良

<選任理由>

- ・入社以来、一貫して情報システム部門で経験を重ね、健康増進型保険「住友生命「Vitality」」発売時にはVitalityに関連したシステム開発責任者を担当。デジタル分野において突出した能力を有しており、今後の経営戦略においてより重要性が増してくるデジタル・データの活用を推進するため、エグゼクティブ・フェローに任命しました。

以上